

ひしのみ

【学校目標】 たくましく かしくともに生きる

いろいろな秋

めっきり涼しくなりました。1週間前までは、半袖ポロシャツの子が多かったのですが、11月に入り、ほとんどの子がブレザーを着て登校しています。中には、上からジャージを着てくる子も見かけ、いっきに秋が深まったことを感じています。

朝の凜とした空気、頭もすっきりします。やっぱり秋は何をするにもいい季節です。

【読書の秋】お薦めの本を読破

「秋の夜長」、日暮れも早くなり、18時にはもう暗くなっています。暗くなるのが早くなると、おうち時間が増えます。その時間を読書に使うと、心も落ち着くし、知識も語彙も増えるし、いいことばかり。学校では、読書活動の一環として、「お薦めの本」を各学年で設定し、1年かけてそれらの本を読むことを目標にしています。

「お薦めの本」を全部読んでしまった子も随分増えてきました。読んでしまった子は、図書室前の「がんばりの木」に、桜の花に自分の名前を書いて貼るようになっていきます。すてきな花がたくさん咲きました。全員が、「お薦めの本」を読み終えるように、図書委員会さんが、放送で、呼びかけてくれています。(花いっぱいな〜。)



【体力作りの秋】なわとび・ランニング

千代田中部小の子供たちの朝は大忙し、ランドセルを片付けたら、自分が決めた畑の水やりや、ランニング、縄跳び。8:05には教室に戻って、朝読書。

運動場を走っているのは2年生、縄跳びしているのは3年生です。寒くなってもがんばっています。時間の使い方もとても上手になっています。



【寒くなると縄跳び人気です】



「よし、きょうそうだー!!」

【学習の秋】

1年生も校長先生の宿題日記書き始めました

子供たちの思考力・表現力育成を目的に始めた「校長先生からの宿題日記」。土日の宿題として出し続け、今週で20回目となりました。1年生も今週から参加です。1年生から6年生まで同じテーマで書くところに良さが有り、読んでいて1年ごとの成長が感じられます。今回のテーマは「どっち日記(給食vsお弁当)」でした。おうちの方のご協力のおかげも有り、1年生もとても上手に書いていました。毎週出している「作文名人紹介」も読んでいただければうれしいです。校長先生日記は、書いた後、自分が使った漢字の数を数えて報告するようにしています。使った漢字数の学年チャンピオンは毎週「ほめほめタイム」で紹介します。漢字は使うために学習します。使うために覚える。「校長先生からの宿題日記」を通して、いろいろな力が付いてくれることを願っています。

止まってくれた車に一礼

押しボタン信号のところで、止まってくれた車には必ずお礼をするように、子供たちには言っています。お礼をすることで、朝の急いでいる時に止まってくださった運転手さんの心がほっこり温かくなればいいなあという思いもあってです。こうすることで、千代田中部小校区を運転するときに、スピードをゆるめて、安全運転していただければ、子供たちの安全も守られます。私自身、毎朝交差点に立っていて、ちょっと運転手さんが会釈して下さっただけで、心が温まります。やっぱり、お礼はいいですね。